

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	新潟県	事業実施主体	新潟県	地域再生計画名	柏崎市縦断・農林道ネットワーク計画
計画期間	平成27年度～平成31年度	評価責任者	柏崎市産業振興部農林水産課長 竹内功		

	指標		基準値		中間目標値(H29)			最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価
			基準年度		年度	中間実績	基準年度				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	農林産物流通の改善	41分	H25	41分	H29	41分	28分	H31	○	工事完了後の供用開始により目標の達成は確実である。
	指標 2	木材生産量の増大	1,880m3	H25	2,160m3	H29	1,533m3	2,445m3	H31	△	中間実績では目標値を下回っているが、平成30年度及び31年度にまとまった面積の整備が予定されており、最終目標値を達成できる見込みである。
	指標 2	荒廃森林の整備	0ha	H25	9ha	H29	12ha	18ha	H31	○	中間実績では目標値を超える進捗となっており、最終実績でも目標達成は確実である。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1										
	指標 2										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価					
			計画	中間年度(H29)	最終実績見込み						
特別措置を適用して行う事業	広域農道整備事業（整備延長）		3.24km	1.41km	3.24km	軟弱地盤による地盤沈下や地すべりなどの対策に不測の日数を要したが、目標達成に向けて引き続き事業を実施したい。					
	林道整備事業（整備延長）		4.00km	1.92km	3.47km	部分開通により、今まで森林施業が困難であった箇所へのアクセス改善を継続し、木材生産及び荒廃森林整備の目標量実現のため、引き続き事業を実施したい。					
その他の事業	森林環境保全整備事業		間伐材搬出のための森林作業道開設をはじめとする森林整備に資する施設整備等。			効率的な森林整備、特に間伐材のスムーズな搬出が可能になった。					
計画外で独自に実施した事業	地域活性化事業		H27～H31 L=334m			新潟県単独事業により、事業期間の短縮を図り、進度を上げた。					
④評価方法	地域再生計画評価委員会を設置し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。										
⑤中間評価の公表方法	新潟県ホームページ（長岡地域振興局、柏崎地域振興局）に掲載。										
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、地方創生道整備推進交付金を活用した広域農道整備と林道整備を一体的に実施しており、中間評価における評価は次のとおりである。 【広域農道】供用開始すると目標達成となることから今後も早期完了に向け、事業進捗を図る必要がある。 【林道】林道整備とともに木材生産及び荒廃森林整備量は着実に増えてきており、目標量は達成できる見込みである。										
⑦今後の方針等	【広域農道】農道の全線開通を行い、農林産物流通の改善を図るべく引き続き事業を実施する。 【林道】H31年度まで期間延長することにより林道事業は全線完了し、目標値も達成できる見込みであり、要整備森林へのアクセス改善、更なる作業効率の向上を促進させるため、引き続き林道整備を実施する。										